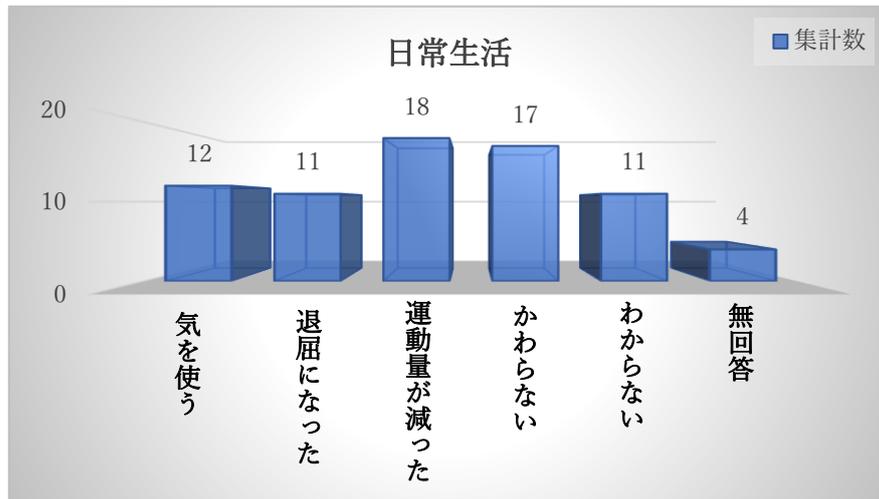


# 令和4年度 ご利用者アンケート結果報告

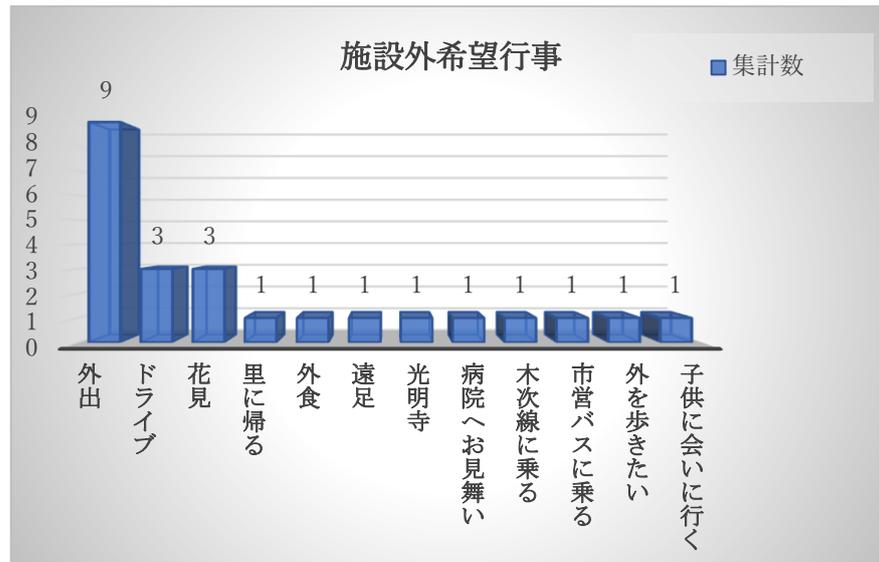
## 1, コロナ禍の日常生活について（面会、個人の外出、施設内外の行事の制限など）複数回答可

今回も約半数の方が、「気を使う、退屈になった、運動量が減った、」と感じておられました。特に運動量が減った方が昨年度より2倍増との結果となりました。  
施設として少しでも楽しみのある日常生活を送って頂けるよう、日々工夫を凝らし、改善していきたいと思えます。

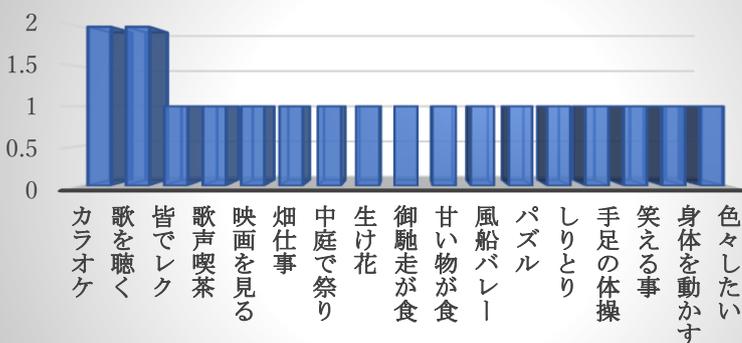


## 2, してみたいこと（活動・行事など）

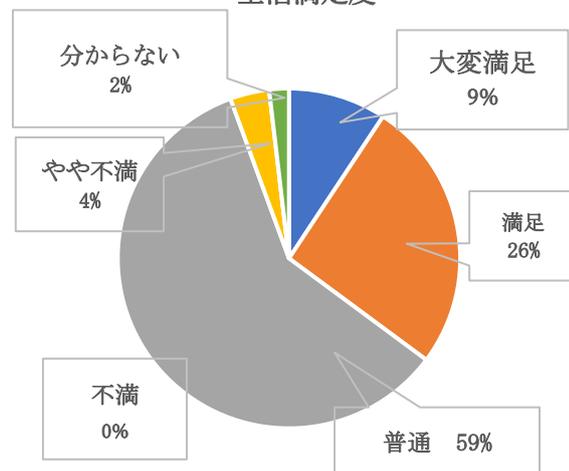
前年度も多く行事が中止となりました。少しでも楽しみのある生活を送って頂けるよう、個別や少人数で空き時間にレクリエーションなどを行ってきました。しかしコロナ禍により昨年度も外出が難しい状況となりました。今年度は新型コロナウイルスが5類へ移行予定であり、ご利用者の皆様と施設内外で楽しみ・生きがいを感じて頂けるよう計画していきたいと思えます。



## 施設内希望行事



## 生活満足度



まとめ：今回、73名の方がアンケートに参加して頂き、内57名の回答がありました。無回答16名。

前年度同様、新型コロナウイルスによってご利用者の方の日常生活がどのくらい変化しているのか。また、ご利用者の日々の感染予防対策についてもアンケートを行いました。『マスク着用交換回数、部屋の換気、手洗い』と約9割の方が、日々しっかりと意識して取り組みをされていました。『うがいを日々しているか』の項目についてのみ、約半数程度の方しかされていないと分かりました。最近では「病は気から」・・・ではなく、「病は口から」と言われるほど、口腔ケアが重要視されています。今年度はこの結果を踏まえて計画し取り組んでいこうと思えます。

そして、日常生活において特に運動量や楽しみが減った方が多くおられました。令和5年度は、新型コロナウイルスが5月より5類移行予定となり、施設内外での行事・活動为目标とし、計画していきたいと思えます。その他のご意見・ご希望につきましても、栄養士や主治医など他職種との連携を図りながらご希望に沿っていけるように活動を行っていききたいと思います。